

ADULT

リコー三愛グループ

三愛会会誌

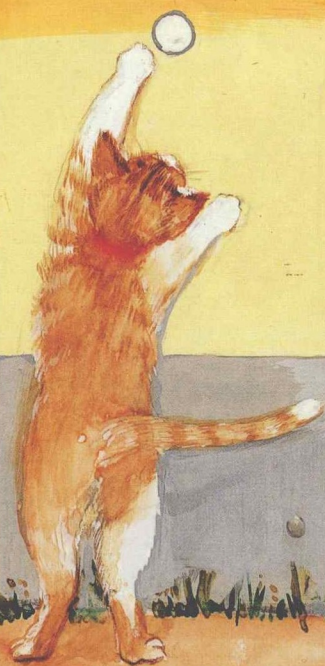
1997 No.120

特集 ユーモアを身につけたい

ユーモア感覚を磨いてもっとステキに生きる法

CHILD

DOG



6期ぶり 見事黒字決算の三愛・渡邊新平社長、大いに語る
お待たせ！あなたも使えるリコー三愛グループ保養所 一挙紹介

平成ユーモア探検隊

世間の風は相変わらずなかなか厳しく、何かと殺伐とした話題が多い昨今です。

こんなご時世を生き抜くには、明るく、しかもどこかのんきなユーモアのセンス、たくましい笑いのパワーが必要です。

そこで編集部は、急きょ「平成ユーモア探検隊」を結成！リコー三愛グループ社員が、職場で、家庭で、街で、はたまたネットサーフィンで見つけた「思わずニヤリ」「ついクスリ」なエピソード、「トホホ」な体験の数々を発見し、皆さんにご紹介すべく、未知の世界へと旅立ったのであります…。



第一章 ……だから職場はおもしろい！

家族よりも恋人よりも長い時間を一緒に過ごす職場の仲間たち。皆さん、ナカナカやってくれてます。

☆取り引き先の方との電話でつい「部長は本社へ行くかまりました」と言ってしまった。相手の方は一生懸命合わせてくれようとしたらしく、舞妓はんみたいに「そうですか」と答えた。

(私、根っからの関西人)

☆私の会話は、主語がない、接続詞が違う、なまっている、話が飛ぶ、テンポが遅い、らしい。おかげで毎日、職場に明るい笑いを振りまいている。

(英語は得意!)

☆コピー機を納品に行ったとき、なぜか動かなくなってしまった。あせっていると、お客様が動かしにくれた。

(キカイは苦手な営業マン)

☆自分が作ったA4版の資料をしげしげと眺めながらYさん「内容がなくても、こうやってワープロ打ちすると見栄えがするなあ」、それを横からのぞいた後輩のH君「本当ですねえ」。

(フーコメント)



☆昼食後、デザートのアイスをおいしそうに食べているうちの部長。部下の女性が「アイス、お好きなんですね」と言うと「近ごろ人間ドックなんかで、体重とかいろいろ注意されるようになってね。食事はなるべく和食にしないとアドバイスされたんだ。だから最近、デザートもタイ焼きアイスにしているんだよ」(幸せな上司を持った果報者)

☆仕事になくてはならないコンピューター。でもたまにデータが勝手に壊れてしまう。…で、大事なデータは必ずバックアップ保存をするわけなんですけど…。

後輩に「究極のバックアップ法を見せたる」と言って自慢の手法を披露した。ところがコマンド(コンピューターへの指示)を間違えて、大事なデータは一瞬にして消え失せてしまった。それ以来後輩は、事あるごとに「究極のバックアップ法を見せてください」と私に言う。

(かわいい後輩に恵まれた私)



第一章 お父さん、お母さん、電話中

笑いの絶えない家庭って、とてもステキですね。
全国各地のお父さん、お母さんは、家族の笑顔のために今日も奮闘しています。



☆夫婦げんかするとき、父

が母に「バカモノ！」

と言うのを間違えて

「バケモノ」と怒鳴って

しまった。けんかはさ

らにひどくなった。

(黙って見ていた私)



☆家族揃って夕食を食べていると、何かの拍子に怒

った父が「だれのおかげでメシが食えると思っ

るんだ」と言おうとして「だれのためにメシ食っ

てんだ！」と怒鳴った。私と姉は「自分のためだ

よ」と答えた。

(栄養満点)

☆彼氏に振られて落ち込んでいる姉を慰めようとし

た父。いきなり「おまえの顔は人間じゃないぞ」

とのたまわった。「お前、人間は顔じゃないぞ」

と言いたかったらしい。

(俺は二枚目)

☆甘味屋さんで、母は田舎汁粉を、私は御膳汁粉を

頼んだ。店の人が「田舎はどちらですか？」と聞

いたら、母は「新潟です」と答えた。

(私は東京生まれ)

☆妹が夕食にスパゲティを作ってくれたことになっ

て、母に「カルボナーラを作るね」と言った。母

は夕方帰宅した私に「もうすぐボラギノールがで

きるって」と言った…。

(痔はないです！)

☆エアロビクスを習いに外出していた私に、友達か

ら電話があった。横文字が苦手な母は「今、アクロ

バットに行ってます」と答えたそうだ。(上海雑技団)

☆先日メガネを作り

に行った父、店員

に「無色ですか」

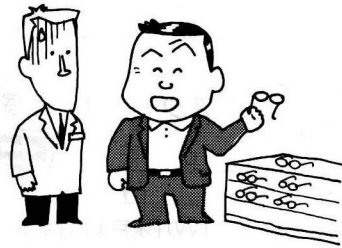
とレンズの色を聞

かれると「いえ、

銀行員です」と答

えていた。

(サングラスが似合う僕)



☆テレビに美人のアナウンサーが出てきた。母は

「こんな人が嫁に来てくれるといいわ」とニコニ

コしている。ウチの家族で男はお父さんしかない

い。母は一体だれの嫁が欲しいのだろうか…。

(独身の娘)

☆夕食後、うたた寝を

していた父がうなざ

れている。母と「悪

い夢でも見てるのか

な？」と話している

と、父は突然「ライ

ダー、助けて！」と

叫んだ。

(お父さんは五十六歳)



☆私の母は六十二歳。記憶力が悪いからと、キャッ

シユカードの裏に黒のマジックで大きく暗唱番号

を書いている。

(パスワード)

☆お風呂に入っていた父

が「大変、大変！どっ

かから鼻血が出てる！」

と叫んだ。いったい父

のどこから鼻血が出た

のだろう…？

(つい考え込んでしまった私)



☆六歳の娘が「今度〇〇のおもちゃを買って」とお

ねだりした。4歳の妹が「お買いものばかりして

ると、マンボウになっちゃうんだよ。ねーママ？」

「マンボウ？」「あつ違う、メンボウ」「……？」

そここすかさず、当のお姉ちゃん「違うでしょ！

ピンボウだよ」

(思わず笑ってしまったママ)

第二章 街は笑いのツインダーブレード



わがグループ社員の皆さんは、いつでもどこでもオモシロイコトに敏感なアンテナを広げているみたいです。

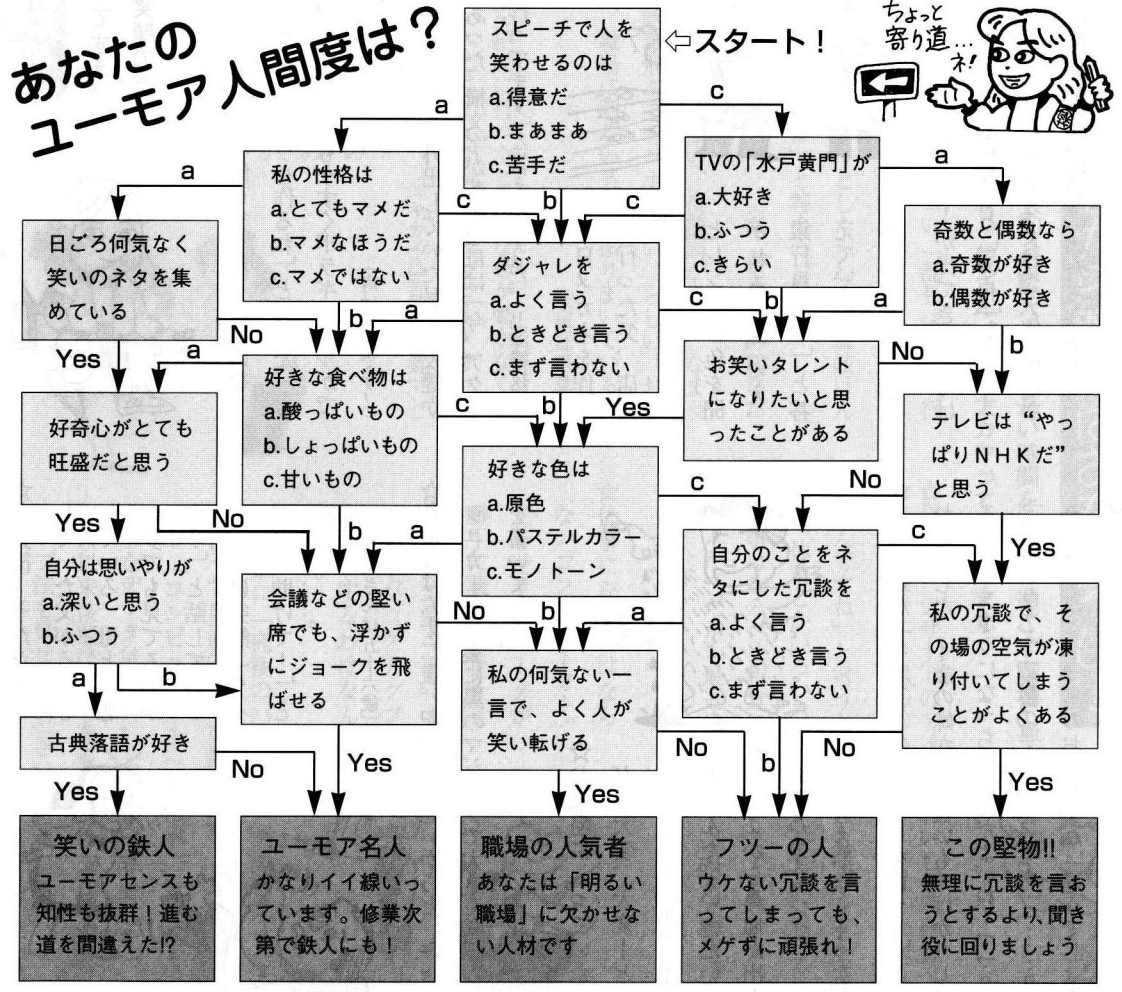
☆初めてコース料理を体験する友人とフランス料理を食べに行った。ボーイさんにステーキの焼き方を聞かれると、友人は「両面」と答えた。
(ミディアム)

☆私の家の留守電のメッセージは「〇〇はただいま人生を探す旅に出ています。メッセージをどうぞ」。BGMはビートルズの「イン・マイ・ライフ」。でも気付いてくれる人はあまりいない…。
(私は凝り性)

☆シャワートイレが珍しかったころ、遊びに来た妹の彼女、トイレからびしょ濡れで戻ってきた。用を足してから、なんだろうとのぞきながらボタンを押したんだそうだ。
(小便小僧)



あなたのユーモア人間度は?



■特集 ユーモアを身につけたい

☆友達と喫茶店に行った

とき、Aさん「僕アマ
リカン」、Bさん「私カ
フェオレ」、Cさん「俺、
ネスカフェ」。全員が固
まった。
(コーヒー通)



☆友人に車で送ってもらった。よく一時停止違反の
取り締まりをやっている交差点に来たので、親切
心で「ここ、一停!一停!」と叫んだら「行っ
て!行って!」と聞こえたらしく、アクセルを踏
み込んだ。ものの見事に捕まった。
(安全運転)

☆JR横浜線車中の女の子たちの会話。

「次は何駅だっけ?」(私の心の声…鴨居だよ)
「どういう字?」(私の心の声…鴨が居るだよ)
「その次は?」
「コハダ(小肌)!」(私の心の声…ツタク、小肌
だつてば!)
(イヤな漢字!)

☆病院で診察を受けてい

るおばあちゃんと先生
の会話が聞こえた。「熱
は下がりましたか?こ
の前差し上げた座薬は
使いましたか?」「はい、
座って飲みました。」

(OH MY GOD)

☆エレベーターで重量オーバーのブザーが鳴った。だ
れも降りないのに、しばらくするとブザーが鳴り
止み、エレベーターは上昇し始めた。五十歳ぐら
いの小太りの女性が自慢げに「ほらね、私がグー
ッとお腹を引っ込めて頑張ったから、大丈夫だつ
たでしょ!」と言った。
(ホントにそうかもしれない)

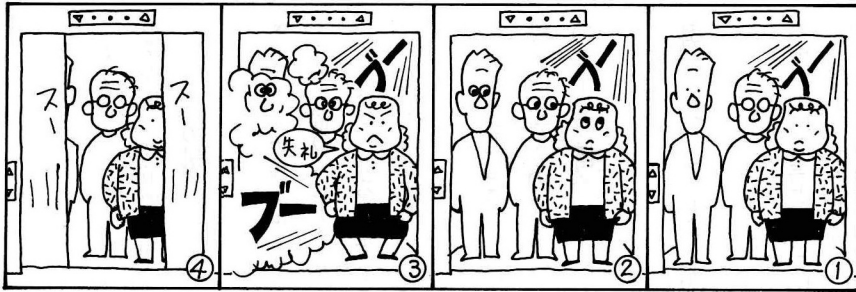
☆息子を連れてサーカ

スを見に行つた。「場
内での写真、ビデオ
の撮影はいっさいお
断りします」という
場内放送を聞いた息
子「五歳はいいの?」
(空中ぶらんこ)

☆単身赴任中、夕食は

いつも一人でファミ
リーレストランだつ
た。店の人も私の顔
は覚えていたのだが、
毎回、マニュアルど
おり「お一人様です
か」と聞かれる。こ
の間もそう聞かれた
ので「はい、独身で
す」と答えておいた。

(妻子ある男)



☆人間ドックにて。尿酸値

が高くて再検査に来た患
者さんが看護婦さんに
「そこに掛けてお待ちくだ
さい」と言われて「え
っ?まさかここで出せな
んで言わないでしょ!」
「はあ?」「あれっ、採血
するの?」「ええ:」「オ
シッコの検査だと思つて、
トイレに行かずに我慢し
てた:」(気持ちは分かります)



探検隊長・えみちゃんからの報告

今回の探検を通じて、わがリコー三愛グルー
プの仲間たちの活力の源を一つ突き止めました。
人間だれしも、落ち込んでしまうことだつて
あるし、イヤなこと、つらいこともたくさんあ
ります。でも、そんなとき、思わず和んでしま
うユーモラスな出来事やパンチのきいたジョー
クに出会うと、生きるチカラが湧いてきます。
笑いは元氣のモト、そんな気がする楽しい探
検でした。

誌面の都合でお寄せいただいた情報のすべて
はご紹介できませんでしたが、ご協力いただ
いた皆さん、ありがとうございました。

ユーモア「笑」劇場

ビジネスシーンや、結婚式・パーティーのスピーチで、ユーモアのある気のきいた一言が場を盛り上げ、あなた自身を印象づけます。古今の有名・無名の人々が生み出した「珠玉の一言」を味わってください。

英国紳士のユーモア

ユーモアと言えば、すぐ思い浮かぶのが「英国紳士」。まずはユーモアのセンスで知られる第二次大戦中のイギリス首相チャーチルのエピソードから……。

●某子爵夫人に「もしあなたが私の夫だったら、コーヒーに毒を入れますわ」と言われて「あなたが私の妻だったら、喜んでそのコーヒーを飲むでしょう」



チャーチル

●国会で、政府発表の経済統計の矛盾点を突く野党議員の質問に「統計というものは、ビキニ姿のご婦人と同じで、肝心なところはきわどく隠されているものにして……」



●政治的手腕とは明日、来週、来月、来年はどうなるかを予言する能力。そして事後に、なぜ予言どおりにならなかったかを説明する能力である。

●英国流ユーモアをもつ少女……

●非常に太っていた作家チエスタトンとガリガリにやせていた劇作家バーナード・ショウの会話

「君を見てみると、だれもが今大英帝国は飢饉だと思うだろうね」「その飢饉を、君一人で起こしたともね」

●来日したチャールズ皇太子が、とある席のスピーチで「イギリス王室は、ある職業とともに世界で最古の歴史を誇っております」

「ある職業」とは……!? 皇太子殿下にしてこの発言、英国紳士のユーモアはスゴイ!

男、女、そして恋愛

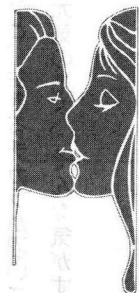
世の中には男と女しかないのに、男女の仲ほどややこしいものはない……。

●男は忘れることによって生き、女は記憶を糧として生きる。

T・S・エリオット

●男は女の最初の恋人になりたがり、女は男の最後の愛人になりたがる。

ワイルド



●恋ははしかのようなもの。遅くかかればかかるほど、この病気は重くなる。 D・ジェロルド

●恋愛は想像力の勝利、敗れたのは理性。メンケン

●恋は全身が目だけれど、何も見えない。中国の格言

●恋は女に才気を与え、男から才気を奪う。イタリアの格言

●経験は人に何も教えないという証拠。一度恋愛が終わっても、人はまた性懲りもなく別の恋愛を始める。 P・ブルージェ

結婚

●恋が実って、さあ結婚。これまた甘いばかりじゃありません!?

●恋は人を盲目にし、結婚は視力を取り戻させてくれる。

リヒテンベルク



●結婚する前には大きく目を開け、
してからは半分目をつぶれ。
フランクリン

●神は男を創り、男があまり孤独
でないのを見て、孤独を痛感さ
せようと伴侶を与えた。

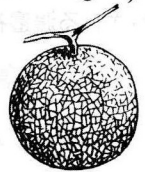
●恋人は一びんのワイン、妻はワ
インのびん。
P・バレリー
ボードレール



●夫にするなら考古学者に限る。
彼は妻が年を取るほど彼女に関
心を寄せるようになる。

アガサ・クリステイー
●是が非でも結婚しなさい。良妻
を得れば幸福になり、悪妻に当
たれば哲学者になれる。
ソクラテス

●結婚とメロンは、
ひよつとしてう
まいのに当たる
ことがある。
スペインの格言



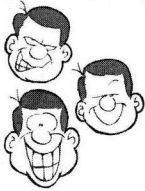
友と酒

友達もお酒も人生の良き同伴
者。とはいえ、付き合ひ方はな
なか難しいようです。

●友情は金のようなもの。得るの
はやさしいが保つのは難しい。
サミュエル・バトライ

●友情は魂の結婚だが、この結婚
は離婚する癖がある。
ボルテール

●怪しげな友は、確かな敵よりも
始末が悪い。はつきりしてい
れば接し方も分かるといふのに。
イソップ



●あなたが没落すると決まると高
くなるもの、それは友人の鼻。
オーソン・ウェルズ

●神は水しか創り給わなかったが、
人は酒を造った。
ユーゴー

●酒神バツカスは海神ネプチュー
ンより多くの人を溺れさせた。
フラリー

●酒を全く与えられないと人は真
理を見出せない。あまり多く与
えられても同じことだ。
バスカル



仕事・富・成功、
そして人生

人間、真面目に生きることは大
切だけど、少し肩の力を抜いた方
が楽しく生きられるかも……。

●働きの者が誘惑を受けるのは一人
の悪魔、閑人には千人の悪魔が
寄って来る。
イギリスの格言

●仕事はこの世で何よりも素晴ら
しいもの。だから、いつもその
一部を明日のために取っておく
べきだ。
ドン・ヘロルド

●富を軽べつす
る人がいるが、
それは金持ち
になれる見込
みがないから
だ。
ベーコン



●あなたの成功には、常にあなた
の友でさええ気を悪くする何かが
含まれている。
トウェイ
●成功は無数の失策を人の目から
隠してくれるもの。

バーナード・ショウ
●人生をあまり深刻に考えるな。
そこから生きて抜け出すことは
できないのだから。

E・ハーバート